

# くろしお協力隊に聞く



【今月の担当者】  
地域おこし協力隊  
(ふるさと納税担当)  
とりうみ 奈美  
鳥海 奈美

## Q 2019年3月に着任してから約1年半が経過しますが、最近はどうな仕事をしていますか？

基本的には以前から仕事内容は変わっていませんが、黒潮町のふるさと納税に寄附をしてくださる方々からの問い合わせ対応など、事務作業をしています。寄附してくださった方とは電話やメールでやり取りをすることもあり、「美味しかった」、「丁寧な対応が良かった」などと言っていただくと嬉しくなります。それまで顔の見えなかった方も、直接お話しすることで、電話の先にいるその方の顔が少し見えたような思いにもなります。

## Q 移住のきっかけでもあった「子育て」はどうですか？

すごく安心して子育てができています。元々、自分の生まれ育った場所で子育てをしたいと思い、Uターンを決めました。それまで住んでいた都心では、近所の方と何となく距離感があったように思いますが、今は自分の小さい頃を知っている人が周りにいて、さらに自分の子どもとも接してくれていて、人とのつながりを感じながら生活しています。子どもたちが川や海など、自然を体験できるのも良いですね。

## Q 協力隊としての任期も残りあと半分。どんな風に過ごしていきたいですか？

仕事としては、もっと町内の事業者さんのことを知って、全国の皆さんにより黒潮町の良さを知ってもらえるよう頑張っていきたいです。



デスクで事務をこなす鳥海さん

また、任期終了後の自分の生活にもつながられるように人とのつながりを増やせていけたらと思います。新型コロナウイルスの影響で今年はなかなか難しいですが、地域のイベントにも積極的に参加していきたいですね。

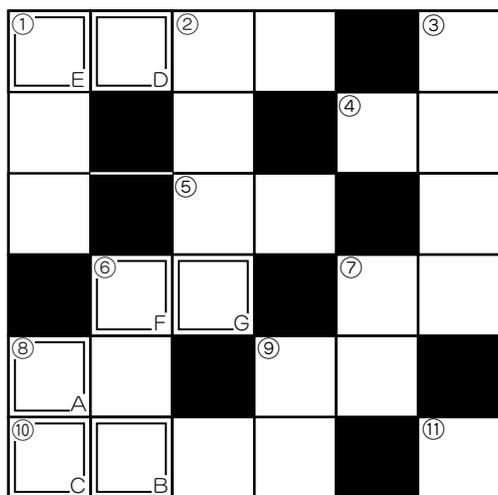
### 協力隊から一言！

健康に気を付けて、コロナに負けず、みんなで黒潮町を盛り上げていきたいですね。

取材の詳細や裏話は町公式Facebook (@9640town) に掲載します。ぜひご覧ください。

## 大方高校生「防災クロスワード」を作成

大方高校の3年生(地域創造コース)が防災をテーマにしたクロスワードを作成しました。これまで同校では、防災をテーマに地域に入って活動などを行ってきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、このような時期だからこそ、ソーシャルディスタンスを保った防災活動ができないかと思い、クロスワードの作成にいたったとのこと。皆さんぜひ挑戦してみてください。解答は10月号に掲載予定です。



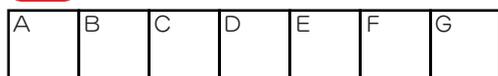
### 縦のカギ

- ① 発達した積乱雲から激しく降る雷を伴った雨(夏によく降るよ)
- ② 台風や発達した低気圧が海岸部を通過する際に生じる海面の高まり
- ③ 地上から雲へと細長く延びる高速な渦巻き状の上昇気流
- ④ 建築物の立つ土地の表面のこと(漢字2文字・ひらがな3文字)
- ⑤ ミミズが大好きなもの(畑などに使われる)
- ⑥ 歩いたり走ったりする体の一部(靴下をはく場所)
- ⑦ 出る〇〇は打たれる(ことわざ)

### 横のカギ

- ① 停電の時に役に立つ(カタカナ4文字)
- ④ 逃げる時に足を怪我しないように履くもの(サイズで決めるよ)
- ⑤ 黒潮町の特産品です(おにぎりを握るときに使うよ)
- ⑥ 〇〇ラマを使って津波がどう動くかなど研究する(カタカナ2文字)
- ⑦ 夜に空を見るとウサギが餅つきをしているよ
- ⑧ 大気から水の滴が落下する現象(帰る時などに傘が必要だよ)
- ⑨ 〇〇は災いの元(ことわざ)
- ⑩ 雨の日に家などが水に浸かってしまうこと(床などが水浸しになる)
- ⑪ 夏になると蚊によく吸われるよ(4種類に分かれている)

### 答え



○お問い合わせ 高知県立大方高校 ☎43-1079